

◎新年度のあいまつ

『地域を支える病院を目指して...』

朝 哲洋
(病院長)

世界情勢から

2024年はロシアとウクライナの戦争、イスラエルとパレスチナの戦争により国際情勢はさらに不安定となりました。

新しい冷戦時代が始まります。冷戦による経済への悪影響や中国のバブル崩壊の可能性、アメリカの関税外交も含め懸念材料は尽きません。

日本国内の経済は政府、日銀ともに有効な対策がなかなか打てないようです。実質賃金の上昇もなく国内には閉塞感が続いています。

一方、国内に目を移すと、気候変動による水産物

への被害や農作物の被害に心が痛みます。

また、山火事、多発など人間の生活を脅かすことも出てきました。



2024年8月8日には南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が出されました。2025年1月13日には宮崎県沖で最大震度5弱の地震が観測され、南海トラフ地震の今後30年以内の発生確率は「70%から80%」から「80%程度」に引き上げられました。

2024年8月8日には南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が出されました。2025年1月13日には宮崎県沖で最大震度5弱の地震が観測され、南海トラフ地震の今後30年以内の発生確率は「70%から80%」から「80%程度」に引き上げられました。



災害に備えて



今年最重要な課題は災害医療です。

災害が起きても病院が機能し、被災した傷病者を治

療できるよう準備を進めます。可能ならば、南海トラフ地震を想定した災害医療訓練を今年度中に行いたいと考えています。

業務の効率化

二つ目は病院内の業務の効率化です。6つの病院団体が合同で行った「2024年度診療報酬改定後の病院経営状況」の調査結果が3月10日に公表されました。経常利益で赤字の病院は2023年度の50.8%から61.2%に拡大しました。

6団体は

『ご存じですか?あなたの街の病院がいま危機的状況なのを!』このままではある日突然、病院がなくなり

